

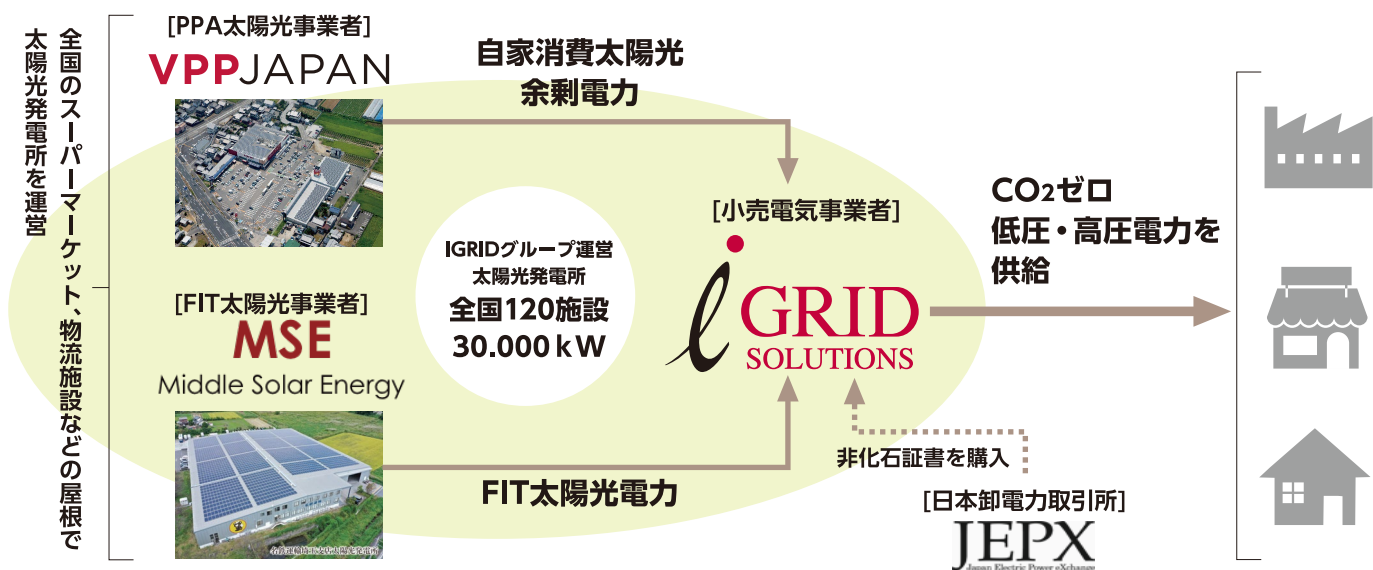
# IGRID SOLUTIONS CO2ゼロプランDebut

## めざしたのは、ビジネスと環境に寄り添う電気。

「環境にいいものは高い」という常識を変える。  
 CO2排出量ゼロでも電気代はこれまでよりもリーズナブルに。  
 IGSはテクノロジーのチカラで「経済性と社会性を両輪で叶える！」  
 という選択肢をご提案します。  
 さあ、「ちょっといい未来」創りを一緒に。



### CO2ゼロの電力供給の流れ



### IGRID SOLUTIONS CO2ゼロプランとは

#### POINT①

お客様と共に、社会課題の解決の一部となることを目指す

IGSは、AIを活用したエネルギーマネジメントやグループ会社VPPJpanの自家消費型の太陽光発電事業を通じてエネルギー分野から「気候変動への具体的な対策」を提供してきました。これからも、日本が掲げた「2050年CO2実質排出ゼロ」の実現に向けて、電力供給においても価格とCO2排出量ゼロを両立した電力プランを提供いたします。

#### POINT③

実質的にCO2排出ゼロ

太陽光発電による再生可能エネルギーは、天候による発電量の不安定性、夜間は発電されないなどのデメリットがあります。その不足分は火力発電等による電気を供給する事になりますが、再生可能エネルギー由来の非化石証書を組み合わせる事で、再生可能エネルギー比率100%かつCO2排出量ゼロの電気供給を実現します。

#### POINT②

価格にchallenge

CO2排出量ゼロの電気は、火力発電などの電気に対して、非化石価値証書を組み合わせる事で実現する事も可能。ただし、非化石価値証書の取得コストがかかるため、従来の電気よりも割高な価格設定となります。IGSではグループ会社VPPJpanで所有する太陽光発電所で余剰に発電された再生可能エネルギーの調達・供給を段階的に拡大する事で非化石価値証書の購入コストを抑制し、リーズナブルな価格とCO2排出量ゼロの両立を実現しています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

